

11月の予定

3(火) 文化の日
4(水) 二者面談週間 40分授業
～10(火)
10(火)～13(金) 文化部発表会(展示のみ)
19(木) こころの教育授業
23(月) 勤労感謝の日
24(火) 二学期末考査
25(水) 二学期末考査
26(木) 二学期末考査
27(金) 二学期末考査
30(月) 三年次科目選択提出最終日

11月は、祝日が2回あるほか40分授業が1週間続きます。気がついたら期末考査、という感じになるかもしれません。

三年次科目選択

11月中に、三年生で履修する科目選択の最終決断をしてもらう予定です。それに先立ち11/4～10の二者面談で方向性を確認しますので、ご家庭でも話し合ってみてください。

<大きな方向性>

- GC科 ①数学・理科セミ系を取るか。
②英語系～国語現社のバランス
文型 ①生物か、日本史／世界史か
②数学／スポーツ・芸術の可能性
理型 ①数Ⅲか数セミか
②地理か現代社会か

いずれの判断にも「国立大学(一般入試)」を視野に入れるか否か「評定アップか、実践力アップか」といった観点・戦略があり得ます。面談の短い時間内では相談が間に合わないという人は、日頃から学級担任、教科担任とよく話し合い、自分にとっての最適解を導き出してください。

☒ 1.01の法則／0.99の法則

10/20(火)、22(木)に進路学習に関する外部講師の講演が連続してありました。奇しくも両講演で共通して取り上げられたのが、上記の「法則」でした。

これは、数学上の単純な真理から

$$1.01^{365} \approx 37.78$$

$$0.99^{365} \approx 0.03$$

教訓として「【昨日の自分の力を今日プラス1%強化する】ことを365回繰り返すと、一年前に比べ約38倍の力を備えた自分になれる」という意味を見出すことができるということです。

反対に、毎日1%ダウンさせると一年後には元のたった3%にまで後退してしまいます。

ちなみに、【2日に1回プラス1%】【毎日プラス0.5%】だとどうなるのだろうと思って計算してみたら、それぞれ

$$1.01^{183} = 6.177480\cdots$$

$$1.005^{365} = 6.174652\cdots$$

でした。【毎日プラス1%】の約1/6にしかなりません。努力が半分だと成果も半分……ではないのですね！

修学旅行について・その後の対応③

<代替企画>

旅行的企画が実現できるかどうか、現在でも少しずつ模索しています。

実現した場合には費用(旅行代金)が発生するので、その予算についても考えなければなりません。前例のない動きとなりますので、これについては保護者対象のClassiアンケートなども考えています。(バス移動をする場合の三密回避についてなど)